

# 道徳教育の理論と指導法

科目ナンバリング ESS-102  
教職 選択 2単位

鎌田 和宏・福島 健介・坂本 喜代子・  
松波 紀幸・銘苅 実土・佐野 匡・  
大櫃 重剛・赤堀 博行

## 1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、教育実習の事前指導である。第5セメスターまでに履修した教職関係科目の内容が身につけているかを確認し、第6セメスターを中心に実施される教育実習に取り組む準備を行う。約4週間の教育実習の概要(打合せから始まって実習を終え、お礼状を書くまでの全過程)や、取り組むために必要な知識・技能(記録の作成とその省察を含む)や、心構え等について学び、独力で国語科・算数科・道徳科の学習指導案を作成し、単独で模擬授業を行う。なお、学習指導案の作成等や模擬授業実施・検討にあたっては、必要に応じてディスカッションを行う。これによって、教育実習に十分耐えられる力量がついているか確認でき、不足が明らかになれば補充にとりくむことができるだろう。

## 2. 授業の到達目標

第5セメスターまでに履修した教職関係の授業で身につけた内容・方法について、教育実習を行うために必要・十分な状態になっているか確かめ、教育実習の概要について知り、実習を行うために必要な記録の作成、日誌の活用、学習指導案の作成について独力で取り組めるようになる。

## 3. 成績評価の方法および基準

毎時の授業の取り組みの状況(20%)、模擬授業の為に作成した学習指導案(30%)、模擬授業(30%)、レポート等(20%)を目安に、教育実習派遣に相応しい態度・知識・技能等(教職に就くものとしてふさわしい資質・能力)を備えているか総合的に評価する。

なお、本講義の学修状況が不十分で、課される課題等の未提出や提出遅延等があった場合、教育実習に従事するものとして、必要な準備ができていないとみなし、実習派遣を取りやめる場合がある。真摯に取り組んで欲しい。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

帝京大学初等教育研究会 『小学校教師の専門性育成』 現代書館

## 5. 準備学修の内容

これまでの教職関係の授業をふりかえり、教育実習を行うに当たって不十分な点を補ってほしい。また、第10回～14回は、全員がそれぞれ一人で模擬授業を行う。そのための教材研究・指導案作成に取り組み、指定された期日に間に合うように作成・提出すること。

本講義では、授業実施にLMSを活用する。ICTの利用技能についても、教育実習前に高めておいて欲しい。

## 6. その他履修上の注意事項

本講義は全回出席しないと単位が認定されない。特別な事情がある時は相談してほしい。必ず事前に(やむを得ない場合は事後すぐに)相談してもらいたい。無断欠席があった場合はその時点で失格となる場合がある(実習派遣も不可となる)。

なお、本講義の遅刻・欠席、課題に未提出や提出遅延は単位認定上の重大な欠格事項となる。くれぐれも遅刻しないようにしてほしい。なお、本講義の単位が認定されなかった場合は教育の実習の派遣は取りやめとなる。

◆第2回から第9回までは2回ごとを一つのまとまりとして、クラスごとに授業順序が異なるので注意されたい。

◆第10回から14回までは外部講師を招き別曜日に集中講義で実施する予定。初回講義時の連絡に注意。

☆コロナウイルスの感染拡大状況によって、講義の一部LMS実施も考えられる。その場合はポータルサイト・掲示板等の連絡になるので注意してほしい。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 小学校実習指導の概略と目標の設定、グループ組織、特別な教育的ニーズのある子どもへの対応
- 【第2回】 授業構成について第1回 国語科の授業づくりと学習指導案の作成1(学習指導案作成の基本)
- 【第3回】 授業構成について第2回 国語科の授業づくりと学習指導案の作成2(学習指導の基本)
- 【第4回】 授業構成について第3回 算数科の授業づくりと学習指導案の作成1(学習指導案作成の基本)
- 【第5回】 授業構成について第4回 算数科の授業づくりと学習指導案の作成2(学習指導の基本)
- 【第6回】 授業構成について第5回 道徳科の授業づくりと学習指導案の作成1(学習指導案作成の基本)
- 【第7回】 授業構成について第6回 道徳科の授業づくりと学習指導案の作成2(学習指導の基本)
- 【第8回】 授業構成について第7回 教育実習の概要と実習記録の作成・省察(教育実習日誌の書き方・活かし方)
- 【第9回】 授業構成について第8回 授業記録の作成とその分析・省察  
※第2回から第9回までは2回ごとを一つのまとまりとして、クラスごとに授業順序が異なるので注意されたい。
- 【第10回】 模擬授業実践第1回 グループ毎に1/5の学生が模擬授業を行う。
- 【第11回】 模擬授業実践第2回 グループ毎に1/5の学生が模擬授業を行う。
- 【第12回】 模擬授業実践第3回 グループ毎に1/5の学生が模擬授業を行う。
- 【第13回】 模擬授業実践第4回 グループ毎に1/5の学生が模擬授業を行う。
- 【第14回】 模擬授業実践第5回 グループ毎に1/5の学生が模擬授業を行う  
※第10回から14回までは外部講師を招き別日(別曜日)に集中講義で実施する予定である。初回講義時の連絡に注意してほしい。
- 【第15回】 特別な教育的ニーズのある子どもの指導と教育実習  
本講義のまとめ(教育実習派遣に必要な知識・技能の総括) CBT(Computer Based Test)の実施(OnLine授業の予定、但し初回授業時に確認のこと)。  
(LMSの予定だが、対面に変更する場合もある。初回・2回等の授業の連絡で確認すること)